



煌めけ真壁っ子

学校便り 第 4 号
令和 5 年 5 月 22 日発行
学校長 津嘉山 博好

体カテストを実施しました

5月19日(金)、1年生から6年生まで体カテストを実施しました。数日前に梅雨に入り、当日の実施も危ぶまれていましたが、子供たちは梅雨の晴れ間を呼び寄せてしまいました。真壁小の子供たちは皆、強運の持ち主です。

内容は、①立ち幅跳び ②反復横跳び ③長座体前屈 ④上体起こし ⑤50m走 ⑥ソフトボール投げ の6種目です。

1つの種目が終わると次の種目へと異動していきますが、結果にちょっと悔しそうにしている子、自慢げに報告にくる子など、それぞれに思いがある様子でした。

コロナ禍の3年間で体力が低下している事が懸念されていますので、どういう結果が出るのか気になるところです。



立ち幅跳び



反復横跳び



長座体前屈



上体起こし



50m走



ボール投げ

6月の行事予定

- 1日(木) 教育相談①
 - 2日(金) 教育相談②人権の日
 - 5日(月) クラブ④(4～6年)
 - 6日(火) 教育相談③
 - 7日(水) 保健朝会・委員会活動
 - 8日(木) 教育相談④
 - 9日(金) 教育相談⑤
 - 12日(月) クラブ⑤(4～6年)
 - 14日(火) 音楽朝会
 - 15日(水) 歯科講話(4年)
歯科検査(未検者)
 - 18日(日) 日曜授業参観日
平和集会
学校運営協議会②
 - 19日(月) 読み聞かせ
 - 21日(火) 名城ハーリー(予定)
 - 22日(水) 日曜参観振替(休校)
 - 23日(木) 慰霊の日
 - 26日(月) クラブ⑥(4～6年)
 - 27日(火) 火災避難訓練
市教委朝のあいさつ運動①
 - 28日(水) 隣学年朝会①
市教委朝のあいさつ運動②
 - 29日(木) 特支宿泊学習①
 - 30日(金) 特支宿泊学習②
- ※教育相談のある日は、相談児童を除き、5校時終了後に下校になります。

[1年生のアサガオ]
大きな花を
咲かせています



「楽な道を選ぶ子」になる“親の言葉”、「努力できる子」に育つ“親の言葉”

ネットで、気になる子育ての話を目にしましたので、紹介します。やはり子育ては奥が深い……。

船津徹氏の著書「世界標準の子育て」から、これからの時代の子育てについてのお話です。

子どもたちが生きる数十年後は、いったいどんな未来になっているのでしょうか。それを予想するのは難しいですが「劇的な変化が次々と起きる社会」であることは間違いないでしょう。そんな未来を生き抜くには、どんな力が必要なのでしょう？

スタンフォード大学教授のキャロル・ドゥエック博士が、ティーンエイジャー数百人を集めて簡単な知能テストを行い、テスト後に生徒を半分に分けて、それぞれのグループに異なる褒め言葉をかけ、生徒たちの行動がどう変わるかという実験を行ったそうです。

半分の生徒には「知性」を褒める言葉をかけました。「大変よくできました。あなたは頭がいいのね」。

残りの生徒には「努力」を褒める言葉をかけました。「大変よくできました。あなたは一生懸命がんばったのね」。

次に同じ生徒に、先にやった知能テストよりも難しいテストと簡単なテストの2種類を与え、どちらか好きなほうを選ばせました。すると「頭がいいのね！」と「知性」を褒められた生徒のほとんどが簡単なテストを選び、一方「がんばったのね！」と「努力」を褒められた生徒の90%は、難しいテストを選択したそうです。

「知性」を褒められた生徒は「自分を賢く見せること」を優先するので、失敗を恐れるようになります。

その一方で「努力」を褒められた生徒は「チャレンジし続けること」を優先するので、勇気を持って挑戦できるようになるということです。

子育てで大切なのは、保護者が「結果に寛容」であること、結果よりも「努力することに意義がある」という態度を保つことです。「結果よりも努力を認める」という姿勢が大切です。失敗してもいいからチャレンジを続ける、居心地の良い場所から外に出る。そんな態度を身につけた子どもは目標に向かって一直線に歩いていけるようになっていきます。

子育てにおいては

「結果主義」ではなく「努力主義」

で行きましょう。

でも、それが難しい……。